

当施設における新型コロナウイルス感染症について（第3報）

令和3年1月10日に、先の陽性者の濃厚接触者と判断されていた入居者様2名が、健康観察期間中（潜伏期間）に症状が発現し、新たに陽性であることが分かりました。これまでに、入居者様8名と職員4名が新型コロナウイルス感染症に罹患しており、入居者様2名と職員1名が入院しております。陽性が確認された入居者様に関しましては、専属の職員が対応しており、他の入居者様、職員との接触はありません。陰性が確認されている入居者様に関しましても、行政の指導のもと感染対策を行いながら健康観察を続けております。

今回の件に関し、地域のみなさまをはじめ、関係する皆様には、大変ご迷惑とご心配をおかけしております。引き続き、行政の指導のもと感染拡大防止と安全確保に努めてまいりますので、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

令和3年1月12日

社会福祉法人 愛美会 理事長 家守美由紀